



高倉だより 評価特集号



評価特集号

令和5年3月22日

京都市立高倉小学校

～令和4年度 後半学校評価結果を お知らせします～



学校教育目標

よりよい生き方を求めて、誇りをもち、未来にはばたく高倉の子
～豊かに学び、表現し、高め合う姿をめざして～

今年度後半も、アンケートへのご協力ありがとうございました。後半の学校評価についてご報告させていただきます。

評価項目と集計結果（R4 前半との比較）

▶ 5分野 24項目

▶ 4段階評価（そう思う・だいたいそう思う…**プラス評価**
あまりそう思わない・そう思わない…**マイナス評価**）

R4後半学校評価（R4前半との比較）

	R4前半			R4後半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
<確かさを育む教育>						
① 学校の勉強がよくわかる	95.3%	93.8%	94.2%	94.2%	94.2%	86.6%
② 自分の思いや考えをすすんで伝え合う	90.3%	93.4%	88.5%	82.8%	91.1%	89.9%
③ 読書は好きですか（家庭での）	87.5%	64.0%	77.1%	82.3%	66.3%	61.2%
④ 家庭で読書をどのくらいしていますか ※別掲						
⑤ 家庭学習	95.1%	92.1%	94.1%	93.4%	93.4%	86.6%
⑥ 最後までやりぬく	93.9%	88.0%	97.0%	96.2%	90.6%	89.9%
⑦ 見通しをもって学習 （学習予定表の活用）	91.0%	81.1%	88.5%	87.4%	82.4%	90.0%
⑧ 授業中の約束守って、集中して	94.2%	96.0%	82.8%	92.8%	94.5%	86.6%

	R4前半			R4後半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
<豊かさ・たくましさを育む教育>						
① 学校生活が楽しい・安心	92.3%	94.4%	100.0%	91.0%	92.9%	93.4%
② 思いやりのある温かい言葉づかい	94.0%	88.7%	88.5%	93.1%	85.1%	90.2%
③ 友達と大切にしよう	96.4%	95.6%	94.2%	97.2%	95.8%	90.2%
④ 学校の決まりを守って行動	90.1%	94.9%	80.0%	94.7%	95.0%	87.0%
⑤ 放課後・休みの日ルールを守る	96.4%	96.7%	88.5%	97.2%	96.3%	86.6%
⑥ 学校・家でのあいさつ	92.0%	84.3%	74.2%	91.3%	87.5%	57.9%
⑦ 地域でのあいさつ	88.9%	80.4%	68.5%	92.0%	85.4%	67.6%

	R4前半			R4後半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
<健やかな心と体を育む教育>						
① すすんで外遊び	72.6%	76.5%	91.4%	73.7%	71.7%	93.4%
② 食事マナー	95.6%	81.1%	97.1%	94.5%	81.3%	96.6%
③ 食事の好き嫌いなく楽しく	90.9%	70.3%	91.4%	90.1%	72.8%	96.4%
④ 朝ご飯	94.5%	96.3%		95.5%	95.7%	
⑤ 安全な登下校	96.7%	97.2%	91.4%	96.7%	97.6%	89.9%
⑥ 自分の心や体を大切に	94.6%	93.1%	100.0%	94.9%	94.5%	96.7%

	R4前半			R4後半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
<高倉小の特色ある教育>						
① 地域学習・伝統文化の学習に興味をもって	94.2%	92.4%	94.2%	93.3%	95.7%	100.0%

	R4前半			R4後半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
<学校・家庭の連携>						
① 先生に話をしたり相談したり	85.3%		97.1%	80.2%		90.2%
② おうちの人に話をしたり相談したり	87.6%	92.4%		87.4%	91.9%	

※④家庭で読書をどのくらいしていますか

R4前半

	ほぼ毎日	週に2～4回程度	週に1回程度	ほとんどしない
児童	28.0%	25.0%	23.0%	24.0%
保護者	33.0%	30.0%	23.0%	14.0%

R4後半

	ほぼ毎日	週に2～4回程度	週に1回程度	ほとんどしない
児童	24.3%	27.2%	23.1%	25.4%
保護者	30.7%	28.4%	26.8%	14.1%

裏面で、「あいさつ」「高倉小の特色ある教育」「学校・家庭との連携」に関して詳しくご報告させていただきます。

「確かさを育む教育」の項目②「自分の思いや考えをすすんで伝え合う」は、R4 前半と比べて児童の結果が下降しています。今年度は「主体性」を研究テーマに取り組んできましたが、この結果から今一度授業方法の改善に努めたいと思います。子どもたちが主体的に思いや考えを言えるような課題設定、設問の仕方等を考える必要があると感じています。

また、項目③の「読書は好きですか（家庭での）」についても、前半より評価が落ちています。こちらについては別掲の④の分析でお伝えしたいと思います。

「豊かさ・たくましさを育む教育」において、児童と保護者の評価で3%上昇した項目が4つありました。項目④の「学校の決まりを守って行動」では、児童、そして教職員の評価が上がっていました。子どもたちが決まりに対して前向きに頑張ってくれていることが、結果として表れているのではないのでしょうか。一方で、まだ十分に守れていないこともあります。特に登下校時に高倉帽をかぶっていない子が見られます。これからも決まりやルールは何のためにあるのかを伝えながら指導にあたりたいと思います。

「健やかな心と体を育む教育」において項目③「食事の好き嫌いなく楽しく」の項目が、教職員において上がっています。普段の様子を見ていると、子どもたちは苦手なものがあってもがんばって食べようとしています。成長期の子どもたちです。これからも好き嫌いなく、楽しく給食を味わってほしいと思います。

家庭での読書は今年度の前半と比べて、若干数値が落ちているように思います。全体的に下降気味です。放課後の時間がなかなかないかもしれませんが、生活リズム週間を取り組んだ「メディアチャレンジ（スクリーンタイムを減らし、家族との関わりの時間や自分に返る時間に置き換えるという取組）」を普段からも心掛けられるような声かけをしていきたいと思います。

アンケート結果より

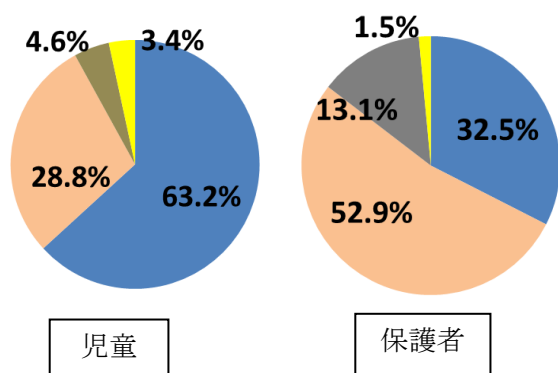
結果

■ そう思う ■ だいたいそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

挨拶について

Q. 地域でお世話になっている方々にも

元気に挨拶ができていますか。



挨拶の項目については2つに分けています。保護者アンケートでは、「学校や家での挨拶」についてはプラス評価が87.5%でした。この項目は前期と比べて評価が3ポイント以上上がっています。学校内や家庭で挨拶がたくさんあるということは、素晴らしいことだと思います。しかし、教職員の評価は前半よりも下がっています。教職員としては、もっと挨拶がしっかりできる、と思っています。大人も子どももしっかりと挨拶ができるように、大人が行動で示しながら、さらに働きかけていきたいと思っています。

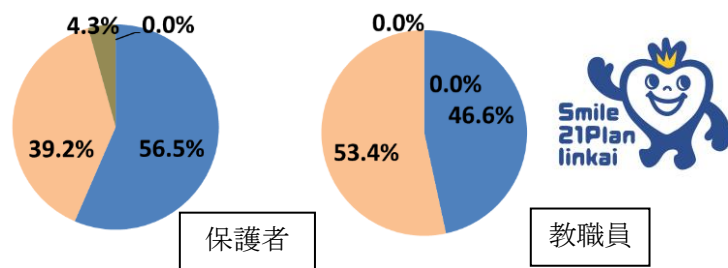
また、「地域でお世話になっている方々にも元気に挨拶ができていますか」の項目については児童も保護者も評価が3ポイント以上上がっています。また、地域の方々からも「最近子どもたちが挨拶をしてくれるようになってきましたよ。」というお声をいただいています。ぜひこれからも実践してほしいと思います。

子どもたちが大人になり、社会に出た時には、やはり挨拶がコミュニケーションの基本になると思います。高倉小学校には、それぞれのブロックで地域の見守り隊の方々が毎日の登下校を温かく見守ってくださっています。また、朝の登校時には、保護者の方々に街角に立っていただき、声かけをしていただいています。これからも子どもも大人も気持ちのよい挨拶がかわせる素敵な小学校でありたいと思います。学校でも全校朝会で子どもたちに挨拶を呼びかけたり、児童会活動で挨拶リレーを実施したりしていきます。引き続きご家庭でもお声かけしていただければありがたいです。

高倉校の特色ある教育

Q. 地域のことや、昔から伝わることに

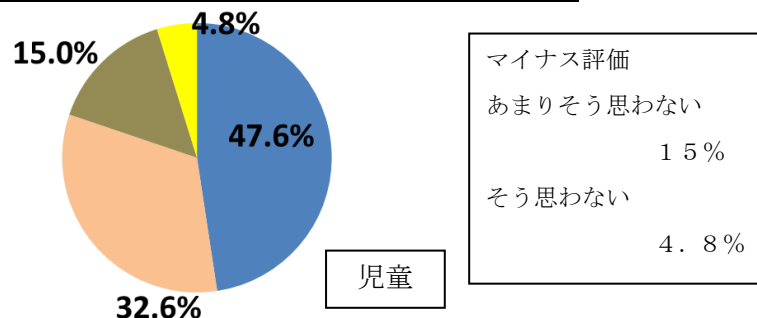
についての学習に、興味を持って取り組んでいますか。



「高倉校の特色ある教育」については、保護者、そして教職員で評価があがっています。今年度はコロナによる制限も減り、以前にできていた取組ができるようになったり、スマイルで予定していた講座が実施できたこともあったりしたのが要因だと思われます。特に保護者の上昇が見られ、保護者の方々に高倉小学校独自の取組を知っていただく、理解していただく機会が増えたからだと思います。特に今年度はスマイル21プラン委員会（学校運営協議会）20周年を迎え、スマイル版SDGsの取組、しおりの配付等の周年行事を通して、多くの方に存在と意義を知っていただいたように思います。今後も子どもはもちろん、保護者の方々への働きかけを継続していきたいと思っています。

学校・家庭の連携

Q. 先生にお話ししたり、相談したりしていますか



マイナス評価
あまりそう思わない 15.0%
そう思わない 4.8%

「先生に自分から話をしていますか」という設問に対しては、「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計数が110名を超えていることがわかりました。自分から先生に話がしにくい子どもたちが多数いるという実態を把握した上で、日々の学級指導にあたることを各担任が意識していくようにします。担任はもちろん、全教職員が「声をかける」「困りを早期に気付く、話を聞く」という意識を高めていきたいと思っています。

自由記述欄より（抜粋）

・生活リズム表や体力貯筋カードなど、家でも楽しみながらできる工夫がされていて大変有り難いです。今後も季節や学年に応じた課題をいただくと、助かります。

→今後も子どもたちはもちろん、大人も楽しみながらできる取組を考えていきたいと思っています。

・秋の遠足や、「まちたんけん」など、こどもたちがワクワクして楽しみな校外学習、幅広い学びの機会がこれからもあることを願っています。

→コロナによる制限も落ち着いてきましたので、来年度には幅広い学びの機会を設けていきたいと思っています。

・来年度からは運動会や参観等の行事を1日で行ってほしいです。兄弟で奇数クラス偶数クラスが分かれてしまうと、2日も仕事を休んで見に行く事は難しいです。

→来年度、授業参観等は1日で行っていききたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

・今年度は、昨年、一昨年度に比べて、いろいろな行事や集会なども少しずつ実施できるようになってきたように感じて、子どもも喜んでいきます。特に縦割り遠足がかなり楽しかったようで、1・2年生で実施されなかったことをとても残念がっていました。子どもたちがたくさん交流できるような活動が、来年度も多くなればいいなと期待しています。

→縦割り遠足など、異学年をつなぐ交流をすることで、自己有用感を高められるなど、子どもたちは成長していきます。来年度も、異学年でできる取組を実施できるよう考えていきます。

・高倉帽を被らずに登下校したりする様子がよく見られ、それ以外にも学校の風紀がだいぶ緩いように思われます。そういった空気感が授業中の態度にも現れているように感じました。

→仰る通りです。学習も大切ですが、まずは社会性が大切だと考えています。たくさんの人と過ごしていくのが学校です。

学力はもちろん、社会性、協調性をも育んでいく必要があります。今一度決まりやルールについて、意義を含めて指導していきたいと思っています。

・他ではなかなか体験できない、伝統文化に触れさせて頂き、地域の方にも学校の体制にも感謝しています。親も勉強になります。

→本校の校区は、人的にも物的にも本当に多くの教育資源に恵まれており、まさに教育資源の宝庫です。他の学校ではなかなか体験できないことが多いです。これからもこの特色を生かしていきたいと思っています。